

## ～ おもな事業 ～

- 生涯学習センター大規模改修事業 1億1,108万円  
老朽化した生涯学習センターを改修し、より使いやすく、長く使えるようにしました。
- 東北農林専門職大学総合プロジェクト関連事業 3,398万円  
東北農林専門職大学建設への町の支援を検討して、大学生や職員の方が住める民間アパートの建設用地の整備を行いました。
- コンビニ交付サービス推進事業 1,010万円  
住民票などをコンビニで取得できるようにしました。
- 子育て支援医療事業 1,619万円  
高校生までの医療費無料化を引続き実施しました。
- 日本一のおいしい給食食育推進事業 575万円  
地元食材や郷土料理を使った日本一のおいしい給食を提供し、愛郷心を育みました。



生涯学習センター



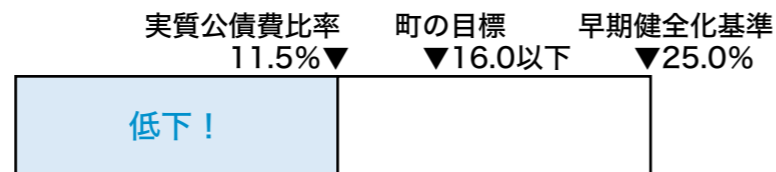
学生向け民間アパート



## 舟形町の財政状況は、 すべての指標で**健全**です。

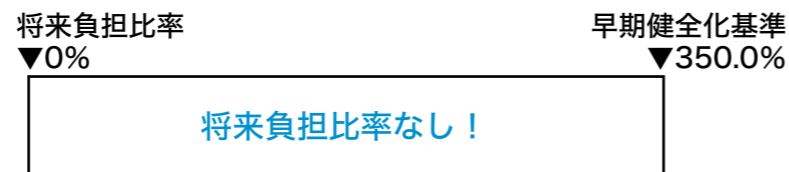
### 【実質公債費比率】

町の実質的な借金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。前年度より1.1ポイント低下！町の目標よりも下回っています。



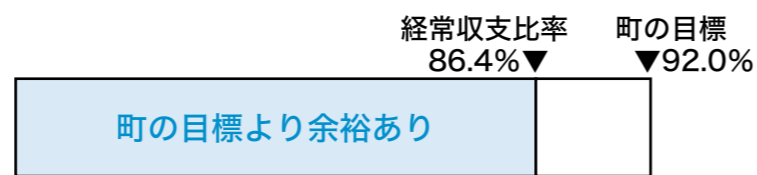
### 【将来負担比率】

町が抱える実質的な借金の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。舟形町は、貯金と借りたお金の一部が戻ってくる分を合わせると**実質的に借金なし！**



### 【経常収支比率】

人件費や公債費などの経常的な経費に、町税や普通交付税などの経常一般財源がどの程度使われているかを示した指標です。**町の目標よりも下回っており、余裕があります！**



これからも健全な財政運営を行います。

▼問い合わせ／舟形町総務課財政係 ☎(32)2111 (内線241)

## 一般会計決算のポイント

一般会計の決算です。福祉避難所や防災センターの建設が終了し、その支払いのための収入と支出がなくなったことなどにより、減少しました。

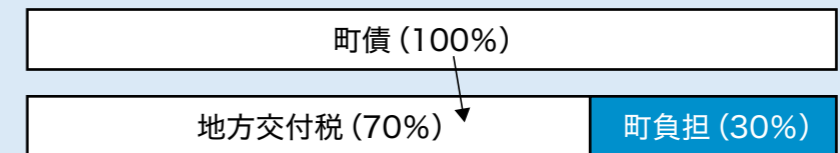
**歳入：60億2,159万円**  
(前年度比：1億6,129万円の減少)  
**歳出：57億4,200万円**  
(前年度比：1億7,917万円の減少)

借金(町債)が減って、貯金(基金)が増えているわ。



- 収支：2億7,959万円の黒字（支出より収入が多い）
- 町債残高：54億8,897万円（前年度比：2,028万円の減少）  
借りた額（4億9,710万円）より返済した額（5億1,738万円）の方が多かったため、減少しました。
- 基金残高：31億5,966万円（前年度比：4億2,749万円の増加）  
**国からの交付金やふるさと納税の金額が多かったことに加え、国、県からの補助金を有効活用しました。**取崩した額（3億5,213万円）よりも積立てた額（7億7,962万円）の方が多かったため、増加しました。

**Q.なぜ、基金（貯金）があるのに、町債（借金）を借りるの？**  
A. 町が借りている町債（借金）は、借りたお金の一部が地方交付税（自由に使えるお金）として国から戻ってくる有利な制度を使えるからです。



この有利な制度により戻ってくる割合は、借りる目的によって異なりますが、割合が大きい70%のものを多く選んでいます。100万円の借金をしても70万円が国から戻ってくるイメージです。自由に使えるので、そのまま借金の返済に使ってもよし、貯金してもよし、町の事業に使うこともできます。**また、事業を持続的に行うことにもつながります。**

## 特別会計・企業会計決算



		収入	支出
特別会計	国民健康保険事業	6億 952万円	5億9,214万円
	後期高齢者医療事業	7,621万円	7,586万円
	介護保険事業	7億5,521万円	7億2,387万円
	農業集落排水事業	2億3,794万円	2億3,349万円
企業会計	公共下水道事業	2億 576万円	2億 170万円
	水道事業収益的収支	1億9,321万円	2億 414万円
	水道事業資本的収支	5,211万円	9,826万円